

ごみ処理施設整備 ニュース

No.3
平成30年1月



イメージ図

可燃ごみ焼却施設の 建設工事が始まります

桑名広域清掃事業組合では、平成32年1月稼動に向けて、リサイクルの森の敷地内に、桑名市、木曾岬町、東員町のごみを処理する新たな施設の整備を進めています。

いよいよ、平成30年2月から本格的に可燃ごみ焼却施設の建設工事が始まります。これに先立ち、平成30年1月22日に起工式が開催されます。完成は平成31年12月の予定です。

平成30年1月からの準備工事の着手に伴い、工事用車両の通行、大型機器の搬入が始まります。工事の影響を受ける地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、組合と事業者と共に最大限配慮しますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

工事見学会を予定しています

工事期間中には、工事現場の見学会を予定しています。工事の状況や大型の建設機械を見ることができまので、ぜひご参加ください。

開催が決まりましたら、広報（桑名市・木曾岬町・東員町）や組合ホームページなどでご案内します。

目次

- ▶ ごみ処理施設整備の基本コンセプト …… 2
- ▶ 住民説明会と先進地視察を行いました … 3
- ▶ 可燃ごみ焼却施設整備のスケジュール … 4

ごみ処理施設整備の基本コンセプト

安全・安心で
信頼される
施設

地球環境に
配慮した施設

未利用
エネルギーの
有効活用

経済性に
優れた
施設

地域に
親しまれる
施設

地域住民の皆様に親しまれる施設となることを目指し、ごみ処理施設の整備における基本コンセプトを策定しました。前回までに、安全・安心で信頼される施設、地球環境に配慮した施設、未利用エネルギーの有効活用についてご説明しました。

今回は、**経済性に優れた施設**と**地域に親しまれる施設**をご説明します。

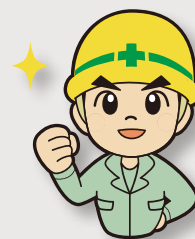
経済性に優れた施設を目指して

- ▶ 新たな可燃ごみの処理方法は焼却方式であり、RDF化よりも管理運営の費用が安価な処理方式です。
- ▶ 建設費及び維持管理費を含めたコストを低減するため、**DBO方式**を採用しました。

DBO方式とは …… 設計 | Design 建設 | Build 運営 | Operate

設計、建設、運営を一括して発注する方式で、全国のごみ処理施設の整備において多く採用されています。

従来は設計、建設、管理運営などを別々に発注していましたが、本事業では、施設整備（設計・建設）のあと、既存施設を含めた20年間の運営を一括して民間事業者が行います。DBO方式の採用により、民間事業者の高度な技術、人材を最大限活用することができ、管理運営費においても大きな削減効果を生み出します。



設計・建設期間:平成29年5月26日～平成31年12月31日

管理・運営期間:平成32年1月1日～平成51年12月31日(20年間)

[参考] 管理運営費の比較

新施設	現況
管理運営費総額+借入金の返済総額 20年	H29年度予算
約9億円/年	約20億円/年

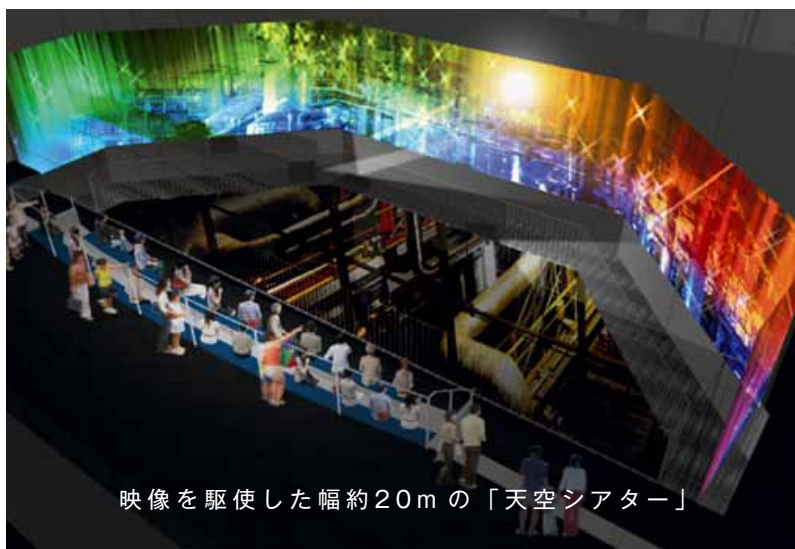
- ▶ 可燃ごみ焼却施設は30年以上使用することを想定しています。事業者による長寿命を考慮した設計と、20年間の管理・運営期間内に計画的な維持補修や延命化工事を行うことにより、完成から21年目以降の維持管理費用を抑えます。

地域に親しまれる施設を目指して

見学者設備のイメージ



渡り廊下を利用した「資源アートギャラリー」



映像を駆使した幅約20mの「天空シアター」

- ▶ 学校や地域と連携した環境啓発プログラム、展示等を行います。
- ▶ 地元雇用の拡大を図り、長期にわたって雇用を確保します。
- ▶ 地域の清掃・美化活動等へ参加します。

基本コンセプトに沿って、確実に施設整備を進めていきます

住民説明会と先進地視察を行いました

管内の住民及び事業所の皆様に対して、住民説明会を開催し、11会場で223人のご参加をいただきました。可燃ごみ焼却施設の概要、ごみ処理の仕組み、スケジュールなどのご説明を行い、参加者からは環境対策や管理運営などのご意見をいただきました。主な内容は組合ホームページをご覧ください。

今後、工事の進捗に合わせて、工程や状況を組合ホームページやごみ処理施設整備ニュース等でお知らせする予定です。



説明会の様子

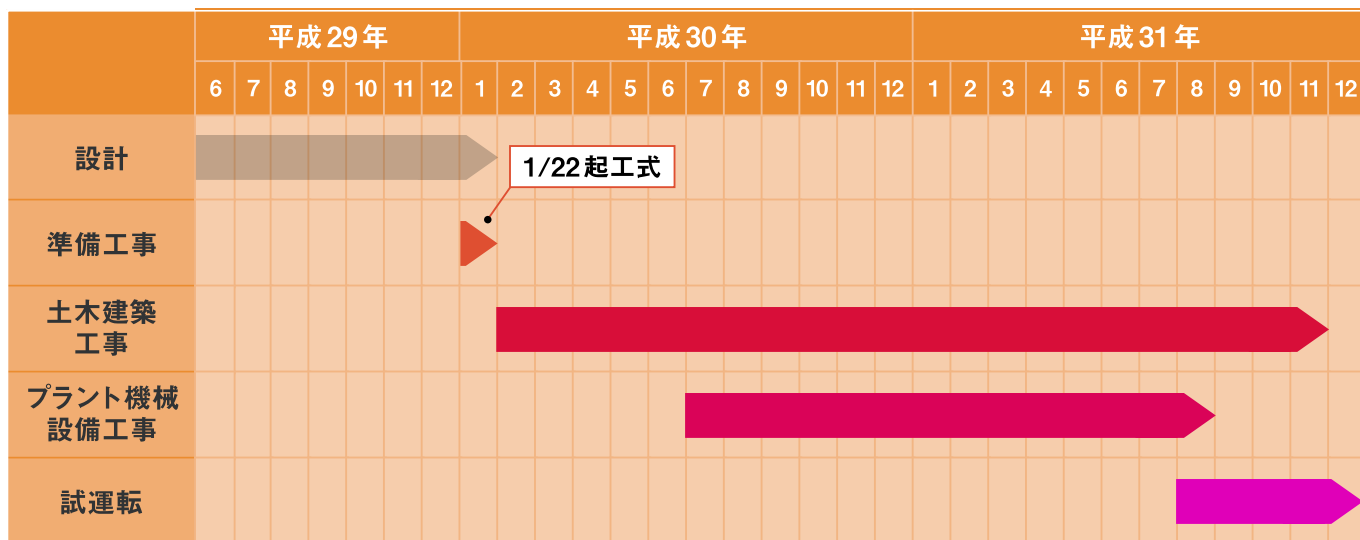


松阪市クリーンセンター（平成 27 年 3 月稼動）の視察の様子

建設地（リサイクルの森）近隣の方を対象に、ご理解を深めていただくため、先進地である松阪市クリーンセンターの視察を行いました。

今後も、周辺環境に配慮した事業を進めていきます。

可燃ごみ焼却施設整備のスケジュール



いろいろな安全対策・環境対策を行います

- ▶ 通勤通学時間帯である午前7時30分から午前8時30分は工事関係車両の入退場を制限します。
 - ▶ ダンプトラックには、工事用車両であることを示すゼッケンをつけ、安全運転を励行します。
 - ▶ 大型機器等の搬入の際には、通行量の少ない夜間に搬入するなど、通行の妨げにならないよう配慮します。
 - ▶ 工事現場から場外へ退出する車両は、必要に応じて、タイヤ洗浄を行い、周辺道路が汚れないようにします。
- ※この他にも、安全・環境に配慮した対策を行います。

随時、可燃ごみ焼却施設のご説明を行っています

新たな可燃ごみ焼却施設についてご説明します。
 現在のRDF化施設、リサイクルプラザ等の見学も可能です。
 また、自治会や団体等のグループで、説明会を希望される場合は職員がお伺いして実施します。
 なお、説明会・見学は事前申込が必要です。お気軽にお問い合わせください。



詳細は桑名広域清掃事業組合（リサイクルの森）ホームページをご覧ください

<http://www.recycle-mori.jp/>

トップページ > ごみ処理施設整備運営事業（画面右側）

発行・お問い合わせ先

桑名広域清掃事業組合事務局建設準備室
 （リサイクルの森）TEL 0594-31-8880

